




※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ウチマキノミギセル

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(11) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ホソオカチョウジガイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(12) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : サツマオカチョウジガイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(13) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :オカチョウジガイ属

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(14) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ナメクジ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(15) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : ヤマナメクジ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(16) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヒメベッコウ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(17) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :オキナワベッコウ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(18) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ハリマキビ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(19) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヒラシタラガイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(20) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :タネガシママイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3. 1. 30(21) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :オオスミウスカワマイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3. 1. 30 (22) 重要な動物種（陸産貝類）確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ヘソカドケマイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(23) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :チャイロマイマイ

0 0.5 1 2 km




1:40,000



図-3.1.30(24) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  ツバキカドマイマイ

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3.1.30(25) 重要な動物種(陸産貝類)確認位置図

(i) 淡水・汽水産貝類・その他水生生物の重要な種

表-3.1.78 に示す 3 科 3 種の淡水・汽水産貝類が確認されました。このうち重要な種はカワニナの 1 種でした。重要な種の確認位置を図-3.1.31 に示します。

また、表-3.1.79 に示す 4 科 9 種のその他水生生物が確認されました。このうち重要な種はヤマトヌマエビ、ベンケイガニの 2 種でした。重要な種の確認位置を図-3.1.32 に示します。

表-3.1.78 淡水・汽水産貝類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準						
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)	
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の 保存法	県条例	国 RL	県 RDB	
1	アマオブネガイ	イシマキガイ							
2	カワニナ	カワニナ							分布
3	ドブシジミ	ドブシジミ属							
計	3	3	0	0	0	0	0	0	1

注：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年 11 月 14 日更新）を参考にしました。



表-3.1.79 その他水生生物の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準							
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の 保存法	県条例	国 RL	国 RL (海洋)	県 RDB	
1	ヌマエビ	ヤマトヌマエビ								準絶
2		ミゾレヌマエビ								
3		ヒメヌマエビ								
4		トゲナシヌマエビ								
5	テナガエビ	ミナミテナガエビ								
6		ヒラテテナガエビ								
7	ベンケイガニ	クロベンケイガニ								
8		ベンケイガニ						NT		
9	モクズガニ	モクズガニ								
計	4	9	0	0	0	0	0	0	1	1

注：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年 11 月 14 日更新）を参考にしました。

※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)

● :カワニナ

— は河川沿いにカワニナが確認されたことを示します。

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3.1.31 重要な動物種（淡水・汽水産貝類）確認位置図



※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません。

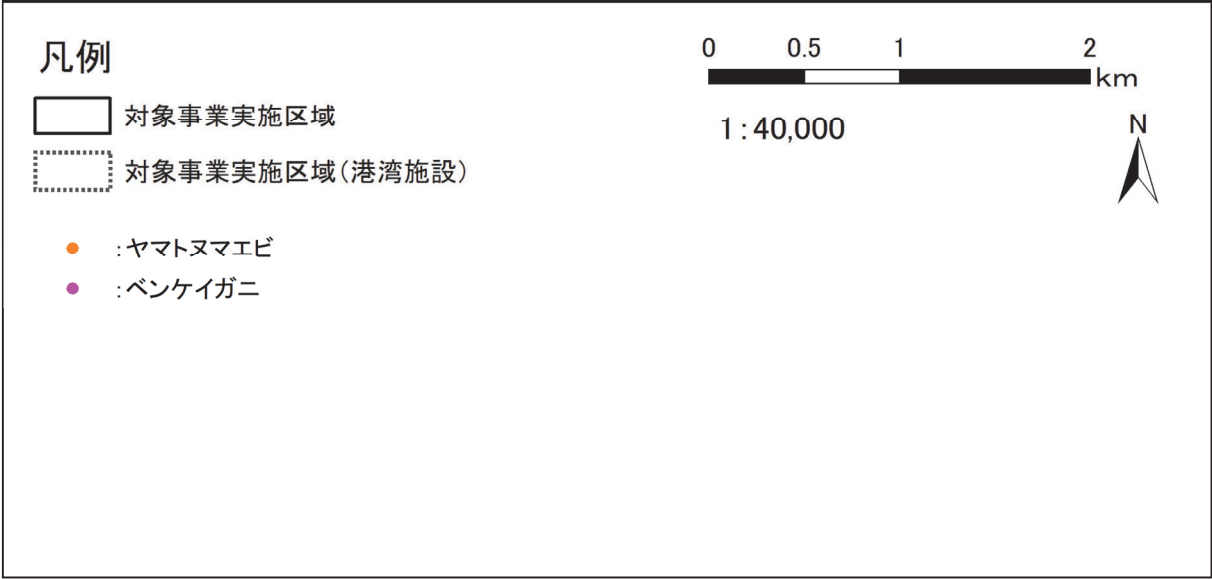


図-3. 1. 32 重要な動物種（その他水生生物）確認位置図

(j) オカヤドカリ類

表-3. 1. 80 に示す 1 科 2 種のオカヤドカリ類が確認されました。なお、小型のため種判別に至らなかった個体は小型オカヤドカリ類と表記しました。オカヤドカリ類は国指定の天然記念物に指定されています。重要な種の確認位置を図-3. 1. 33 に示します。

表-3. 1. 80 オカヤドカリ類の確認種及び重要な種（概況調査）

No.	科名	種名	選定基準					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(7)
			文化財 保護法	文化財 保護条例	種の 保存法	県条例	国 RL	県 RDB
1	オカヤドカリ	ムラサキオカヤドカリ	天					分布
2		ナキオカヤドカリ	天					
3		小型オカヤドカリ類	天					
計	1	2	2	0	0	0	0	1




注：種名及びリストの並びについては、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和元年度）」（令和元年11月14日更新）を参考にしました。

「小型オカヤドカリ類」は、種判別困難なヤドカリ類を示します。他2種に含まれる可能性があることから合計値からは除外しています。



※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示しておりません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : ムラサキオカヤドカリ



1:40,000






図-3. 1. 33(1) 重要な動物種（オカヤドカリ類）確認位置図



※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  :ナキオカヤドカリ



1:40,000






図-3. 1. 33(2) 重要な動物種 (オカヤドカリ類) 確認位置図



※重要な種の保護の観点から、
確認位置については表示していません。

凡例

-  対象事業実施区域
-  対象事業実施区域(港湾施設)
-  : 小型オカヤドカリ類

0 0.5 1 2 km

1:40,000



図-3. 1. 33(3) 重要な動物種 (オカヤドカリ類) 確認位置図

(k) 植物の重要な種

a) 植生

概況調査の結果、島内の植生は、海岸風衝低木群落、亜熱帯低木群落、常緑広葉樹二次林、二次草原、湿原・河川・池沼植生、砂丘植生、海岸段崖地植生、礫浜植生、植林地、人工裸地・人工構造物、自然裸地、開放水面の12区分に大別されました。(写真-3.1.2、図-3.1.34 参照)

重要な種が優占する群落は、北西部の海岸風衝低木群落帯において、マルバニッケイ及びオキナワハイネズの群落が僅かに確認されました。(写真-3.1.3 参照)





	
<p>海岸風衝低木群落 (ハマヒサカキ・ソテツ)</p>	<p>二次草原 (シバ・ススキ)</p>
	
<p>砂丘植生 (ハマボウフウ・ハマニガナ)</p>	<p>礫浜植生 (イワタイゲキ)</p>

写真-3.1.2 植生の確認状況

	
<p>マルバニッケイの群落</p>	<p>オキナワハイネズの群落</p>

写真-3.1.3 重要な種が優占する群落の確認状況